

## NHK放送文化研究所への質問（2011年5月2日送信）

①『放送研究と調査』2011年4月号に掲載された、2011年11月「全国接触者率調査」単純集計結果によれば（テレビ放送・受信方法（MA））、11月15日～21日のリーチで、総合テレビをアナログ放送で見た人の割合は23.0%、デジタル放送で見た人の割合は48.3%となっています。また、教育テレビの場合は、それぞれ12.1%、25.3%となっています。

②他方、総務省がまとめた昨年12月時点での「浸透度調査」によれば、地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率は94.9%とされています。

①で集計されたデジタル放送での視聴割合と、②で集計された地上デジタルテレビ対応受信機の普及率との関係をどう理解すればよいのか、お教えてください。